

# 学校 教育だより

習志野市教育委員会



<http://www.city.narashino.lg.jp/kosodate/kyouiku/gakkyodayori.html>

習志野市鷺沼 2-1-10 電話 047-451-1132

平成29年4月28日発行 NO. 82



東習志野小学校にて  
在校生歓迎のアトラクションの様子

市内幼・こ、小、中、高等学校で今年も盛大に入学(園)式が挙行されました。東習志野小学校では新しい担任の先生からの初めての呼名に全員元気良く返事をしていた姿が印象的でした。緊張しながらも新入生は前をしっかりと見て話も上手に聞くことができました。その後、新入生として新たなスタートを切った1年生に在校生からの心温まる発表が行われ、地域の方々や保護者からも笑顔が溢れる入学式となりました。

子どもたちはたくさんの夢と希望を胸に元気よく新生活の第一歩を踏み出します。子どもたちが心身ともに逞しく成長するよう、今年度も学校・家庭・地域と手を携えて取り組んでまいります。今号では、年度当初にあたり、新しい先生方の特集を掲載します。

## 第82号 目次

- ◆夢に溢れたスタート …… 1
- ◆教育長訓示 夢を支える新任校長 …… 2
- ◆夢を支える新任教頭 …… 3
- ◆新規採用教員 新たな決意 …… 4, 5
- ◆指導課指導重点事項 …… 5
- ◆習高吹奏楽部 ニュージージーランド遠征 …… 6
- ◆オービックシーガルス調印式 …… 6

○初め有らざるなし克く終わり有る鮮し・・・スタートの時は誰もが目標を持つが、理想とするゴールにはなかなか結びつかない。有終の美を飾ることは難しい。よい年度末を迎えられるよう、習志野の教育の成果が表れるように努力してほしい。「ゴール」を意識して取り組むことが大切である。

○一流が範を示す・・・「一流の教師である」という意識を持ち、子どもの前に立ち範を示してほしい。こどもが「わかる」、「できる」となるように汗をかくことが大切である。つまり、教師の喜びは「利他心」であり、自分のことよりも、子どもの喜びや幸せが優先する。

○教師の使命・・・それは子どもの学力を向上させることである。そのためには、教育課程をしっかりと管理し、1年間を通して1日のリズムを整えなければならない。そして、授業を第一に考え、子どもの発達段階に応じた授業を構築していく。そのための指導案を作成する。具体的には、ICTを利活用した授業を心がけ、板書・ノート指導の充実を図る。教師は板書をきちんと書き、子どもはそれをノートに書き写し家に持ち帰る。子ども自身のノートが家庭学習の支えとなる。

また、教師としての使命感を持って行動してほしい。教師になったからには、教師だからこそやらなければならないこと、教師だからこそ守らなければいけないことがある。子どもの前に立つには、学び続けなければならない。この気持ちを忘れず、情熱をもって取り組んでほしい。

### 夢を支える小・中学校 新任校長

#### ～「みんなで」「本気で」～

実花小学校長 長島 秀一

咲き誇る花々、たくさんの実をつける木々。「実花」という校名の通り、広い敷地には実りを支える豊かな土壌があります。そして、やる気に満ちた教職員と支えてくださるたくさんの地域の皆様のおかげ。今年の合言葉は「みんなで」「本気で」。子どもたち一人一人がたくさんの花を咲かせ、豊かに実ることを目指し全力を尽くします。



#### ～校長の思い・夢～

袖ヶ浦西小学校長 倉信 毅

「小さな学校の、大きな教育」を旗印に掲げて、全教職員が一丸となって、「いい学校」を作って参る所存です。大きな学校には敵わないところもありますが、逆に小さな学校ならではの、小さな学校にしかできないこともあるはずだと思っています。それを目指して頑張ります。



#### ～合いのある学校を目指して～

第七中学校長 藤木 義久

第七中学校は、学校目標に「合いのある学校」を掲げ、本年度で5年目を迎えます。生徒と先生方には、その土台となる「ありがとう」、「お願いします」と言える、言ってもらえる、プラスのコミュニケーションを意識的に増やすことを実行していくように話しました。それが生徒たちの夢の実現に繋がる第一歩だと考えています。



#### ～校長の思い～

鷺沼小学校長 水戸 勝英

体力の向上、新学習指導要領への対応、いじめ防止、自然災害への対応など様々な教育課題がありますが、「安全・安心」を基として家庭・地域の皆さまと連携しながら、子どもたちの豊かな育ちを精一杯支えてまいります。



#### ～笑顔あふれる学校・幼稚園をめざして～

香澄小学校長・香澄幼稚園長 滝田 勝久

新しい1年生と年少児を迎え、全児童・園児280名で平成29年度香澄小学校・幼稚園がスタートしました。校木のクロガネモチの木と子どもたちからなる校章には、校訓ともいえる「健康」「和」が表現されています。その願いを受け、小さな学校・幼稚園の大きな教育を目指し、子どもたちと教職員の笑顔があふれ、やる気にあふれた元気いっぱいの学校・幼稚園を築いていきます。



#### ～笑顔と感動が溢れる学校をめざして～

第三中学校長 富所 緑

三中には「燦たり母校」という三中讃歌があります。燦然と輝く歴史の上に立ち、さらに次の歴史を作っていくという胸に迫る気合が子どもたちの歌声にありました。この思いを校長として受け止め生徒にも教員にも情熱を持って接してまいります。先生方には子どもの声を聴くことを、保護者には共に子育てをすることを、寄り添いながら考えてまいります。生徒を大切に、一人一人に燦然と光が降り注ぐ教育を目指します。



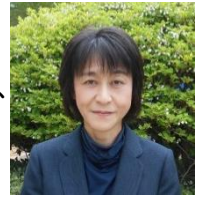
## 夢を支える小・中学校 新任教頭

津田沼小学校教頭 柳澤 しのぶ



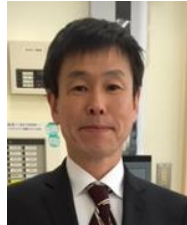
「ここにこ きらきら もりもりの津小っ子」の言葉通り、明るい笑顔輝く瞳・元気な体の子どもたちの育成に向け、学校と家庭、地域との連携を図り、全ては子どもたちのためにをモットーに、地域に愛される学校づくりに励みます。

実籾小学校教頭 横平 佳子



校長先生のリーダーシップのもと、子どもたちの笑顔があふれ、先生方の良さが活かされ、地域に愛される学校を支えていける存在になれるように、知る、聞く、動く、諦めない姿勢を大切に、誠心誠意尽力します。

谷津小学校教頭 利根川 賢



「教頭先生」と、子どもたちが私のことを呼びます。以前は「利根川先生」と呼ばれていました。しみじみと、今の自分にとっては立場が大切なのだと感じます。教頭としての働きを、自らの生きがいや喜びに変えていけるよう、頑張ります。

藤崎小学校教頭 尾崎 秀雄



満開の桜の下、元気な挨拶が行き交う藤崎小に着任しました。子どもたちが安心して生活し、「わかった」「できた」「ありがとう」「ごめんね」こんな素敵な言葉がたくさん聞こえる学校を目指し、教職員や保護者、地域の方と共に「チーム藤崎」を盛り上げていけるよう頑張ります。

谷津南小学校教頭 安村 和晃



着任式では、子どもたちの素敵な笑顔と気持ちよい挨拶に迎えられました。子どもたちの安全で健やかな成長のために、学校と家庭・地域とのパイプ役となり、三者が一体となって子どもたちを育てていけるよう頑張ります。

第二中学校教頭 花澤 透



人が誰かに何かを伝えようとするときに、大切にしなければならないことは、まず、人の目を見て話すことです。次に、相手の立場を考え、常に伝え方を工夫し続けることです。更に、「伝える」と「伝わる」は異質なものであると考えることです。教頭として、この3つを実践し続けていきます。

第五中学校教頭 渡邊 邦彦



私のモットーである「凡事徹底」はもちろん、それ以上にフットワークを軽くし、行動で先生方に範を示せるように頑張りたいと思います。校長先生を中心に0学年がしっかりと土台を作り、先生方が立派な家を建て、その中で生徒たちが安全で安心な学校生活を楽しく行えるように、汗を流したいと思います。2年間県行政で学んだことを生かし、全力で日々取り組んでいき

第四中学校教頭 村瀬 富彦



生徒の明るい笑顔と元気な挨拶に迎えられ、着任しました。今年度の第四中学校は全校生徒742名でスタートしました。第四中学校には「燃える心」、「奉仕する心」、「感謝する心」の「四中魂」が脈々と流れています。「四中魂」を発揮し、生徒ひとり一人が輝く学校を目指して、学校・家庭・地域の連携を図りながら、努力してまいります。

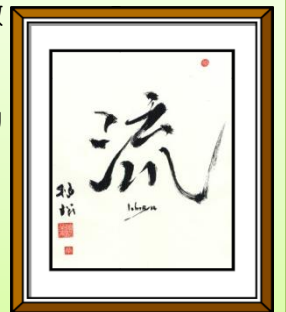
第六中学校教頭 野村 健一



子どもたちの素敵な笑顔と気持ちよい挨拶に迎えられました。六中の教育目標は、「活力あふれる生徒の育成」です。明るく、素直な六中生に、さらに精神的・体力的に逞しさを備えていって欲しいとの願いからきています。今年度、創立40周年を迎える六中生とともに私自身も「生きる力」を鍛えていきたいと考えます。昨年度と同じことをするのではなく、視野を広げ、感度を良くすることを心がけ、新しいことにチャレンジしていきたいと思ひます。

習志野の教育における「不易と流行」を十分に

見極めつつ、子どもたちの教育を進めていく必要があります。新たに着任された先生方の力を加え、「自らの力で未来を拓いていける子どもたち」を育成していきましょう。そのためには教師として研鑽をつみ、「一流」であることが求められます。



## 新規採用教員 新たな決意



子どもと一緒に「切り替え」を大切にしながら、勉強したり、運動したりして楽しい毎日を過ごしたいです。  
津田沼小 鈴木伸太郎



子どもたちとともに、笑い、泣き、悩み、励まし合い、様々な感情を共有できる教師になりたいです。  
谷津小 成松遙香



子どもたちが笑顔で安心できる学級にします。また子どもたちの成長を近くで寄り添い支えていきます。  
鷺沼小 紫芝雄亮



子どもたちは無限の可能性を秘めています。夢に向かって歩いていく子どもを支える教師になります。  
実籾小 新堂大和



学校が大好きな子どもを育てたいです。笑顔と元気で、子どもにとっての太陽のような存在を目指します。  
実籾小 丸山萌子



教師としていつも学ぶ姿勢を忘れずにいたいです。子どもたちの可能性を伸ばせるように精一杯頑張ります。  
大久保東小 荒川智大



子どもたちと共に過ごす時間を大切に、笑顔いっぱいの学級を目指して頑張ります。  
袖ヶ浦西小 小島拓也



授業力向上に努め、子どもたち一人ひとりが輝く学級をつくりたいです。そして、信頼される教師を目指します。  
東習志野小 佐藤友春



子どもの個性を大切に、寄り添える教師になりたいです。思いやりのある学級を目指し頑張ります。  
袖ヶ浦東小 富永朋宏



「学校に行くのが楽しみだな」「今日も楽しかったな」と子どもたちが思えるようなクラスにしていきたいです。  
実花小 中野健太



向山小に携わるすべての方々から、たくさん学びたいです。夢は All English で英語の授業をすることです。  
向山小 吉田満江



「わかった!」「できた!」という子どもたちの笑顔をたくさん作っていける教師を目指し、日々学びたいです。  
谷津南小 河島明子



私は、生徒の個性を伸ばし、一人ひとりが輝ける学級を作るために、日々努力していきたいと思えます。

第一中 榎麻衣子



生徒の可能性を信じ、みんなが主役になれる学級を築いていきたいと思えます。“一生勉強”をテーマに日々努力を続けます。  
第一中 小松雅輝



常に教育への情熱を忘れず、生徒を一番に考え、自分の職務を全うします。

第一中 武井俊輔



1年生の担任として、子どもに尽くすと共に、自分自身も子どもと学び合える教員になりたいです。  
第二中 辰野翼



私は子どもたちとともに学び続ける教師を目指したいです。常に挑戦する姿勢を貫きます。

第四中 立花宏輝



感謝の気持ちを忘れず、子どもに寄り添いながら感動をわかちあい、ともに成長していきたいです。

第四中 八代将和



さまざまな場面がむしゃらに取り組みたいです。ポジティブな言葉をたくさん使うように心がけます。

第五中 小林圭



これから始まる学校生活を、生徒と共に「何事にも全力」をモットーに頑張っていきたいと思っています。

第五中 堀越広大

1秒でも多くの時間を子どもたちとともに過ごし、子どもたちの成長をサポートしていきたいです。

第五中 神林克哉



日々、理科の教材研究に励み、生徒一人一人が興味・関心をもてるような授業を行うことがしたいです。

第六中 森主将嗣



習志野市教育委員会  
指導課より

## 平成29年度 指導重点事項

### 学習指導

- 「発問」の工夫、「板書」の構成、「ノート指導」の充実、「ICT機器」の活用を基盤とした一斉指導についての指導
- 学習規律の定着を図るための指導
- 学力・学習状況調査等の結果分析に基づいた指導
- ユニバーサルデザインの視点を生かした「授業・環境づくり」への指導
- 授業理解を深める等の充実した家庭学習のあり方についての指導

### 特別支援教育

- 特別支援教育コーディネーターを中心とした校内体制の確立に向けた指導
- 校内相談体制の充実に向けた指導
- 一人一人のニーズに応じた個別の教育支援計画作成及び活用のための指導やインクルーシブ教育システム、障害者差別解消法(合理的配慮)等の理解を深め、専門性を高めるための研修の充実
- 学校・市教委・特別支援学校・専門機関の連携の充実

### 生徒指導

- いじめの未然防止・早期発見、早期解消に向けた組織的対応と研修の充実
- 不登校、長欠の未然防止・解消に向けた指導と組織的対応の充実
- 人権・規範意識向上のための指導の充実
- 家庭・地域・関係機関と連携した安全指導の充実

### 学校経営

- 地域の風がいきかう学校づくり・学校組織の活性化に向けた取り組み
- 新学習指導要領対応等の教育課程実施上の課題等に向けた取り組み
- PDCAサイクルを活用した課題解決に向けた取り組み

### 体育・健康教育

- 体力・運動能力向上を図るため、児童・生徒の適切な実態把握に基づいた教育活動全体を通じて行う体制づくりの指導
- 自己管理能力向上を目指した「早寝・早起き・朝ご飯」の推奨
- 「食育」「歯磨き指導」を含めた健康教育推進のための指導

### 道徳教育・特別活動・キャリア教育

- 道徳教育推進教師を核とした「特別の教科 道徳」実施に向けた授業改善の指導
- 豊かな心を育むための体験活動の充実に向けた指導
- キャリア教育の4つの視点を教育課程全体に生かすための指導

### 研修

- 基本的指導技術(発問・板書・ノート指導・ICT機器活用等)定着を図る校内研修充実への指導
- 教師としての力量を高める初任者・初期層・ミドルリーダー研修の充実
- 主体的能動的に参加できる研修機会の提供
- 専門性を高める教科等主任等研修の充実
- 管理職を含めた教員の資質・指導力向上を図る研修の充実

地域

学校

家庭

学校教育指導重点事項は、7つの柱立てのもと、27の重点事項からなっています。今年度の指導重点事項のモデルは同心円で、中心に位置するのは学校です。学校・家庭・教育を支える関係機関・地域がスクラムを組んで習志野の教育を支えていく意味を示しています。習志野の子どもたちのためにこれまで以上につながりを大切にしていきます。

## 習志野高校吹奏楽部 ニュージーランド遠征

習志野高校吹奏楽部創部 55 年を記念して、平成 29 年 3 月 20 日(月)から 27 日(月)までの 7 泊 8 日の日程でニュージーランド遠征を行いました。沢山の方々の御支援により「ニュージーランド特別公演」は大盛況のうちに幕を閉じました。本当にありがとうございました。

### 生徒の感想から

今回のニュージーランド遠征は、自分にとって全てが初めての経験でした。その中でも一番印象に残っているのは、日本とは違ったお客様の反応です。あの鳴り止まない拍手、声、歌、スタンディングオベーション等、どれも味わったことのないものばかりでした。全身が一気に震えて、お客様と一体になれた気がしました。私は、司会を担当していたため上手に言葉が伝わらないこともありましたが、音楽は世界共通であるということを実感させられたコンサートとなり、演奏している私たちが感動をもらい、貴重な経験ができたことに心から感謝しています。



ホストファミリーとの交流もたいへん心に残りました。出会った初日は言葉もなかなか出てこなくて、ちぐはぐな会話になってしまったりしていましたが、日が経つにつれ相手が何を伝えたいのかがわかってきて、会話もスムーズになりました。本当に大切な経験です。この遠征が成功したのも、ホストファミリーが美味しいご飯やお弁当を作ってくれたり、色々なところに連れて行ってってくれたり、優しく声をかけてくれたりと、心身共に支えてくれたからです。最後の日にはまさかのサプライズプレゼントをして下さって感動しました。ずっと自分は泣いていた記憶しかありませんが、本当に離れたくないと思いました。ありがとうございました。これを機に、またニュージーランドへ行きたいですし、行ったときには必ず会いに行こうと思っています。

習志野市立習志野高等学校吹奏楽部 松本舞衣子

## 習志野市とオービックシーガルズ 相互連携・支援協力協定調印式

平成 29 年 4 月 15 日(土)に、習志野市とアメリカンフットボール社会人チームのオービックシーガルズ(株式会社 OFC)が、相互に緊密な連携をしながら、双方の資源を有効に活用した協働による活動を推進することにより、習志野市の地域振興とスポーツ振興及び相互の発展に資することを目的に、協定を締結しました。

調印式当日は、オービックシーガルズの練習も一般公開しており、迫力ある練習と習志野市とオービックシーガルズの新たな一歩を見届けようと多くの市民も訪れていました。

